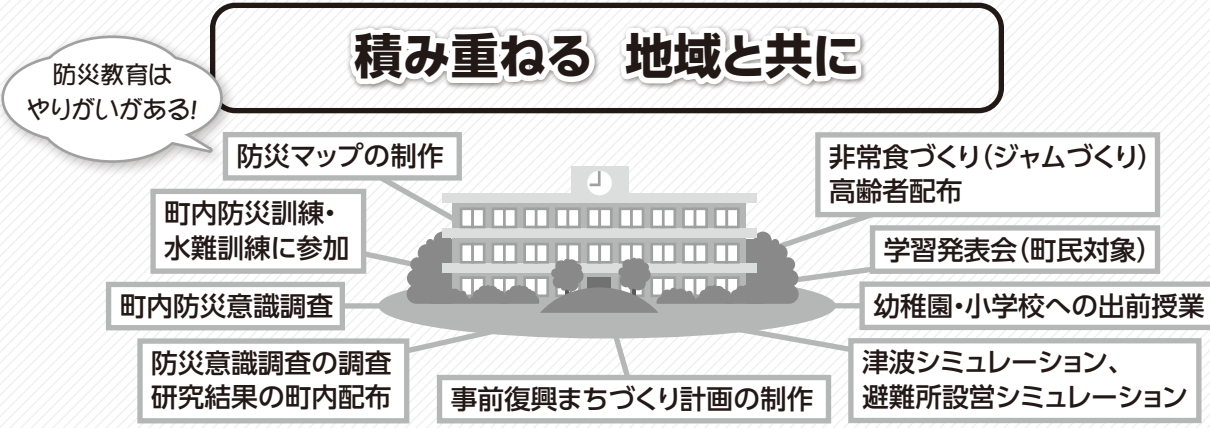


次は私たち 東北から命のバトン受け取る

平成17年度～ 総合学習の時間を活用して防災講座を開講。
授業時間に活動を企画し、夏休み・冬休み・土日も利用して実践している。



災害は必ずくる でも、命は守れる



自分たちの地域を知り、地域の方との交流を通して、話せるようになっていく。徐々に発表も上手くなり、子ども達も自信ができてきた。



たくさん話をする中で、子どもたちのアイデアが生まれる。会話を大切にしながら、実践を進めている。



地域のことを考え、自分の将来に活かそうとする生徒が出てきた。

つながること、認められることに喜びを感じ、やる気が育っている。

津田の犠牲者をゼロに それが私たちの役目

廿川中学校の取り組みから、復興に対する強い意思を感じた。「次は君たちの番だぞ」と命のバトンを渡された気がする。これからも学習を続けていきたい。



一生懸命活動したら、自分たちが伝えたいことは伝わる。一生懸命伝えたら、絶対理解してもらえる。

防災活動は、ずっと続けていくことが大切。広がっていくことも大切。